

鹿兒島珍聞

王政復古の功名有陸軍の大將西郷隆盛は昔く江湖の諸人知る豪真の美事謂ふに然る小本年春より無名の暴徒か官兵おれせる色さおれも無く其身の強て戦地お路と雖も計策と帷幄の中お廻ら勝軍と千里の外お決する軍師氣性おて居り或時隆盛が愛妾おせきと招て云ふ様長の年月我身お附て苦心難有あるは斯の通武心難有あるは其身の何まよとも落ら行へと君予の金両差出せおお救へを言葉おかうまーと云ん

木村福次郎述

西郷隆盛



愛妾お救



楊洲齋周廷

上野英門十一番地  
 画工橋本直義  
 神田新下八番地  
 出板人木村清助

